



教育目標：ふるさと宝立の自然や人に学び たくましく生き抜く子の育成

大谷翔平選手から学ぶ

校長 倉見 淳

アメリカの野球リーグで大谷翔平選手が大変な活躍をしています。先日、大谷さんは、メジャーリーグで前人未踏の記録を打ち立て、今もその記録を伸ばしています。現地テレビ局のアナウンサーは、大谷さんのことを「唯一無二の選手」、「彼は人間なのか」などと言っています。そう言わせるほどアメリカでも認められた偉大な選手だということがわかります。

大谷さんは、小さいころからメジャーリーグで活躍することが夢であり、今、それを叶えた人です。今ではその実力を認められた選手になることができました。彼が偉大な選手になれたのには理由があります。それは、身体能力に恵まれていただけではありません。実力をつける確かな行動があったからです。大谷さんの実践からわたしたちが学べることは何でしょうか。

目標には、具体的な数字を入れていた

大谷さんは目標に数字を入れ具体的に設定しました。彼は、「すごく速い球を投げる」という目標ではなく、「時速160キロのボールを投げる」と数値化しました。そして、実際高校時代に目標を達成しました。数字を使って目標を具体化させると、目指すことが明確になりますね。

目標をチームメイトに伝えたり、紙に書いたりしていた

大谷さんは、160キロのボールを投げることを仲間に伝え、また、紙に書いてみることで自分にプレッシャーをかけて、実現する努力をしていました。自分で設定した目標を実現するため、“やる気”に火をつけることは大切です。

「緻密な目標設定」をしていた

大谷さんは、野球選手としてのスキルなどフィジカル面の目標だけでなく、メンタルや考え方など下に紹介したようなことについての目標もつくっていました。選手としての成功は、「心・技・体」がそろってこそだという大谷さんの考えがわかりますね。

「マイナス思考や落ち込んだ気持ちを切り替える方法」・「応援してもらえる人間力をつけること」

「短期間で実力を上げる方法」・「動画を使ったこうりつのいいワザの研究」・「運を味方につけること」

「自分には無理」は禁句。チャレンジをあきらめなかった

大谷さんは、信念に基づいたチャレンジをやめませんでした。大谷さんは、ピッチャーとしてもバッターとしても成功したいと考えました。でも、この二刀流について周囲から否定されることも多くありました。最後に、大谷さんが2014年に雑誌のインタビューで二刀流について考えていることを、次のように語っています。

無理だと思わないことが一番大切だと思います。無理だと思ったら終わりです。
まずやってみて、もしそこで限界が来たら、僕の実力はそこまでということ。
でも僕はやれることはすべてやりたいし、取れるものはすべて取りたいという人なので、
とにかくやってみたいんです。

この発言から10年が経ち、大谷さんはメジャーリーグでも二刀流を貫き、実績を残し、他の選手や観客からも認められました。そんな人がやってきた実践から私たちは学べるものがたくさんありますね。

◇2 学期始業式 全校



9月2日(月), 2学期がスタートしました。始業式では, 校長先生が2点お話されました。一つは夏休み中のこと…。「ケガや病気, 事故等の報告が一切なく, 皆さんが元気に夏休みを過ごされたことをうれしく思います。」と。また, 8月末, 2日間の全校登校日の様子から, 児童生徒の皆さんが「いろいろな経験をしたり, 自分の時間を有意義に過ごしたことがわかりました。」と。もう一つは, 2学期の生活に向けて, 大切にしてほしいことを3つのキーワードでお話されました。「①仲間と一緒に! ②自分から! ③チャレンジを!」。この3つです。協力・協働で, いろいろなことに取り組み, 各自の成長につなげること。様々なことに自分から進んで動くこと。そして, とにかく挑戦していくこと。共にがんばりましょう。保護者の皆様もぜひ, ご協力をお願いします。



◇防災教育集会 前期課程・後期課程

9月1日(日)の防災の日にちなみ, 9月2日に, 前後期それぞれに分かれて防災教育集会を行いました。前期課程はクイズ形式で防災について学習しました。後期課程はグループワークをし, 災害のときに, 防災グッズとして何を持っていくかを話し合いました。自然災害は, 人間の力ではとめることはできません。被害を少しでも減らせるよう「減災」「自助」について考え, 自分の身は自分で守る防災意識を持つことに心がけていきましょう。



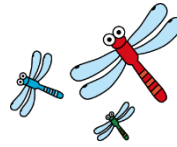
◇学習オリエンテーション 前期課程・後期課程

9月3日(火), 2学期からの学習を充実させるために, 各課程で学習オリエンテーションを行いました。前期課程は奥成先生が, 後期課程は藤田先生が主となり, 今後の学習にむけて, ポイントを押さえながら, 詳しく具体的に説明しました。児童生徒たちは, うなずくなど反応しながら, 真剣に説明を聞いていました。「わかった・できた」と言ってもらえる授業を目指していきます。児童生徒の皆さんが実際に「わかった!」「できた!」と言えるような授業になるよう先生たちも頑張ります!一緒に取り組んでいきましょう。



◇生き物観察会 **3・4年生**

9月4日（水），生き物観察会に行きました。前回の観察会からどう変化したのかに着目して観察しました。お世話いただいている講師の方と一緒に採取したり，質問したりと興味津々で活動しました。今後は，観察したことを報告会に向けてまとめていきます。ふるさと珠洲の自然環境について考えるよい機会となっています。



◇呼吸法スタート **保健委員会**

保健委員会の活動として，自問清掃前の自問に入る前に，「呼吸法」を取り入れています。呼吸法は，鼻から息を吸い，口から息を吐くもので，心身をリラックスさせる効果があります。不安な時や眠れない時によく用いられるものです。この「呼吸法」を心のケアの一環として継続的に行っていきます。ご家庭でもぜひ試してみてください。



◇よさこい練習 **前期課程**

運動会に向けて，よさこいの練習に頑張っています。4年生がリーダーとなり，5年生はその補佐役です。1年生に振り付けを教えたり，2年生と3年生の踊りの様子をチェックしたりとリーダーとしての責任感を持って活動しています。5年生は，自分たちの経験を生かしながら，リーダーとしてどう動けばいいのかをアドバイスしています。練習を重ねるごとにどんどん上達しているのが分かります。一人一人が自分の踊りを振り返り，お互いに改善点を出し合いながら頑張っています。運動会でその成果を発揮します！



◇奥能登新人大会 **後期課程**

9日（金）に壮行式，7日（土），8日（日）に奥能登新人大会が開催されました。野球部は，緑丘中学校との合同チーム，女子バスケットボール部は，緑丘中学校，三崎中学校との合同チームです。男子テニスは，男子個人戦に8年生の2人がペアで出場しました。練習時間や練習場所を調整しながら，日々部活動に励んできました。生徒たちの頑張りが大会当日に発揮できました。



結果

【野球】 3位
【女子バスケットボール】 2位
(リーグ戦)

◇玄関扉のガラスが入りました

地震以来、玄関の扉が一枚破損していたのですが、入れ替えをしていただきました。すでに玄関の中は元通りにしてありましたので、完全復活したような感じでした。児童・生徒、職員みんなで、これまで通りきれいな玄関に心がけていきます。



◇石碑を直していただきました

学校の入り口に石碑がありますが、1月1日の地震で倒れた状態になっていました。この度、宝立町の有志の方々がその倒れていた石碑を立てて固定してくださいました。学校では、現時点では手がつけられなかったため本当に助かりました。ありがとうございました。学校に対する地域の皆様の温かなお気持ちに感謝申し上げます。



夏休み作品展入選

1年	岡田	笑果	2年	谷中	玖駿
3年	上野	陽翔	4年	平藏	柑奈
5年	地原	凜	・	山岸	朋生

児童生徒理科研究作品展入選

4年	平藏	柑奈	5年	宮口	翼
7年	刀祢	亘輝	7年	坂尻	優成
8年	谷中	智美	・	藪田	樹愛

おめでとうございます！

10月の行事予定



1	火	交通安全指導・安全点検 劇団鳥獣戯画ワークショップ 後期小中委員会発足
2	水	全校集会・後期生徒会認証式
3	木	
4	金	
5	土	能登地区新人大会(野球・テニス)
6	日	能登地区新人大会(野球予備日・テニス)
7	月	読書ボランティア 第2回珠洲の未来を考えるワークショップ(後期課程)
8	火	職場体験報告会(8年生)
9	水	ブロック集会 第2回珠洲の未来を考えるワークショップ(前期課程)
10	木	秋の遠足(前期課程) 中間テスト①
11	金	中間テスト②
12	土	能登地区新人大会(バスケ)
13	日	能登地区新人大会(バスケ)
14	月	スポーツの日
15	火	交通安全指導 青潮祭特別時間割スタート 市教委訪問
16	水	小中別集会 定時退校日
17	木	味覚の授業(5年生) 高齢者疑似体験(8・9年生)
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	小中委員会
22	火	
23	水	児童生徒集会
24	木	クロワッサンサーカス公演(ラポルトすず) 集金日
25	金	集金日
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	音楽の集い(前期課程・ラポルトすず)
31	木	心の劇場(7年生・七尾サンライフプラザ)

